

# いしかわ教弘

ISHIKAWAKYOKO

編集：公益財団法人 日本教育公務員弘済会石川支部  
TEL 076-255-1461 / FAX 076-255-1486  
〒920-0901 金沢市彦三町2丁目1番45号 むさしビル  
発行：株式会社 石川教弘  
TEL 076-255-1604 / FAX 076-255-1486  
〒929-0901 金沢市彦三町2丁目1番45号 むさしビル  
URL：http://www.ishikyoko.jp/



## 中谷宇吉郎 「雪の科学館」

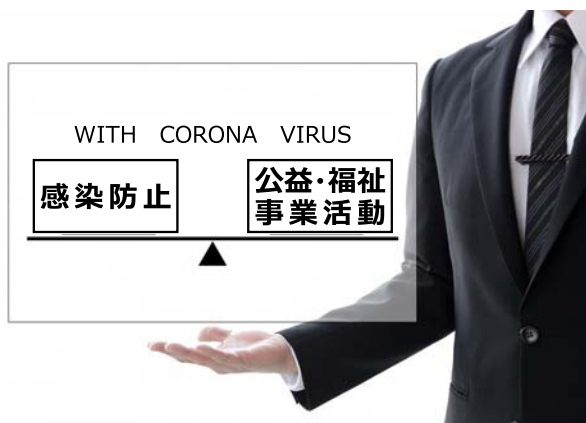
『雪は天から送られた手紙である』という言葉を残した加賀市片山津出身の中谷宇吉郎（1900-1962）は、雪の結晶の美しさに感動し、北海道の十勝岳で3000枚もの雪の結晶の写真を撮り、それらを7つの主要な種類に分類した。1936年には北海道大学の低温室で、世界で初めて人工的に雪の結晶を作り出すことに成功した。国際的な物理学者で、名随筆家でもあった。「中谷宇吉郎 雪の科学館」では、中谷博士の人柄や研究の成果などを紹介するとともに、宇吉郎が魅了された自然の不思議と美しさが体験できる実験コーナーも設けられている。

柴山瀉から遠く白山を望む雪の結晶をイメージした「雪の科学館」で、自然界への畏敬の念と中谷宇吉郎の想いを感じ取ってみませんか。  
(肖像写真提供：中谷宇吉郎記念財団)

## 目次

コロナ禍での事業…………… p2  
若山スマイルプロジェクト…………… p2  
学校教育活動助成受賞校…………… p3

来春ご退職予定の教職員のみなさまへ … p4  
共済事業(提携保険事業)…………… p4



## コロナ禍での事業

2020年度上半期の弘済会石川支部事業が9月30日をもって終了しました。学校や教育関係機関等のご協力で、ほぼ計画通り実施できましたこと、感謝申し上げます。

今年度は、4月当初からコロナ禍での各種事業の取り組みとなりました。各教育機関の研修会や研究大会が中止となり、当初予定していた教育団体助成や教育研究大会助成の該当が数件となってしまいました。また、例年開催してきました「県教弘クラシックコンサート」や「教弘ミニコ

ンサート」も中止となりました。これらの事業のために準備していた教育振興事業費（約400万円）の支出（公益財団法人における収支相償の原理）のために、2021年度上半期に実施予定の「中学校への教育図書贈呈」を繰り上げて実施する運びとなり、急遽9月に各中学校へ助成のご案内をし、10月中旬から図書贈呈を行っています。

さらに、日教弘本部から給付奨学金臨時募集の通達がありました。それは、コロナ禍の影響による経済困難等の事由により学資金の支払いが困難な高等学校生への給付奨学金の補填（総額1.6億円、石川支部分184万円）を行うという内容でした。これをうけて、弘済会石川支部では第2次日教弘給付奨学金（総額400万円）の募集を11月から行っております。募集要項と申請書につきましては、すでに各高等学校長あてに送付済みです。

今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のために弘済会石川支部の各種事業においても、様々な影響が出ております。特に、提携保険事業としての共済事業（「教弘保険」のご案内）が滞っています。公益・福祉事業団体の使命としての共済事業は日教弘の大事な事業の一つです。皆様方のご理解とご協力をいただきながら、コロナ禍での新しい業務スタイルを提案していきたいと考えております。今後とも、よろしく願いいたします。（支部長）

### 学校教育活動助成受賞校紹介

学校教育活動助成を受けた87校の中から、珠洲市立若山小学校の活動を紹介します。

珠洲市立若山小学校

若山スマイルプロジェクト

## ～創立40周年メモリアルビデオ制作～

創立40周年の節目となる今年度、5・6年生が総合的な学習の時間に、学校と地域の「今と昔」を伝え、「未来」を考える、メモリアル映像を制作しています。

その一環として、グループに分かれて農業、建築業、サービス業の各事業所を訪問し、仕事の内容や工夫、やりがいについて取材をしました。前もって事業所ごとにチームを作り、インタビュアー、カメラマン、記録係を決め、打ち合わせを綿密に行いました。また、市のケーブルテレビ担当の方に質問や撮影の仕方を教えていただきました。番組づくりを体験すると同時に、地域の産業について理解を深め、自身の将来を考える契機となりました。

毎年、地域の伝統行事に積極的に参加し、担い手として活躍してきた若山っ子ですが、今はコロナ禍のため、ほとんど



の行事が中止となっています。ピンチをチャンスに変え、地域と学校を再認識し、地域に発信することで、自分たちも地域も笑顔になるよう取り組んでいます。



# 学校教育活動助成

小中高校、高専、特別支援学校の有為な研究・実践活動や教育課題を解決するため、教育環境整備を行っているものに助成します。

今年度は、87校に5,839,820円の助成を行いました。助成を受けた学校を紹介します。

珠洲市立直小学校	(70,000円)	白山市立河内小学校	(70,000円)
珠洲市立若山小学校	(70,000円)	白山市立鳥越小学校	(70,000円)
珠洲市立正院小学校	(70,000円)	白山市立美川小学校	(70,000円)
能登町立宇出津小学校	(70,000円)	川北町立橋小学校	(50,000円)
能登町立小木中学校	(70,000円)	能美市立宮竹小学校	(55,400円)
穴水町立穴水中学校	(70,000円)	能美市立和気小学校	(70,000円)
輪島市立河井小学校	(70,000円)	能美市立福岡小学校	(70,000円)
輪島市立東陽中学校	(70,000円)	小松市立東陵小学校	(70,000円)
七尾市立山王小学校	(70,000円)	小松市立符津小学校	(70,000円)
七尾市立東湊小学校	(60,000円)	小松市立今江小学校	(60,000円)
志賀町立志賀中学校	(50,000円)	小松市立蓮代寺小学校	(70,000円)
宝達志水町立相見小学校	(70,000円)	小松市立那谷小学校	(50,000円)
宝達志水町立押水第一小学校	(69,750円)	小松市立木場小学校	(64,531円)
宝達志水町立宝達中学校	(70,000円)	小松市立苗代小学校	(69,146円)
羽咋市立西北台小学校	(70,000円)	小松市立向本折小学校	(70,000円)
羽咋市立羽咋中学校	(66,000円)	小松市立松陽中学校	(70,000円)
羽咋市立邑知中学校	(70,000円)	小松市立板津中学校	(70,000円)
かほく市立金津小学校	(70,000円)	加賀市立錦城小学校	(70,000円)
かほく市立高松中学校	(70,000円)	加賀市立錦城東小学校	(69,190円)
津幡町立笠野小学校	(70,000円)	加賀市立動橋小学校	(70,000円)
津幡町立萩野台小学校	(70,000円)	加賀市立金明小学校	(63,627円)
津幡町立刈安小学校	(70,000円)	加賀市立片山津小学校	(70,000円)
津幡町立条南小学校	(70,000円)	加賀市立勅使小学校	(70,000円)
内灘町立大根布小学校	(50,000円)	加賀市立山代小学校	(50,000円)
内灘町立清湖小学校	(70,000円)	加賀市立南郷小学校	(70,000円)
内灘町立白帆台小学校	(66,000円)	加賀市立分校小学校	(50,000円)
内灘町立向粟崎小学校	(69,872円)	加賀市立河南小学校	(70,000円)
金沢市立十一屋小学校	(70,000円)	加賀市立三谷小学校	(70,000円)
金沢市立長田町小学校	(69,991円)	加賀市立三木小学校	(65,780円)
金沢市立押野小学校	(70,000円)	加賀市立片山津中学校	(70,000円)
金沢市立新神田小学校	(70,000円)	加賀市立山代中学校	(70,000円)
金沢市立大徳小学校	(50,000円)	石川県立七尾特別支援学校	(64,446円)
金沢市立中村町小学校	(70,000円)	〃 輪島分校	(68,890円)
金沢市立森山町小学校	(70,000円)	石川県立医王特別支援学校	(68,829円)
金沢市立犀川小学校	(59,400円)	〃 小松みどり分校	(70,000円)
金沢市立伏見台小学校	(70,000円)	石川県立錦城特別支援学校	(60,000円)
金沢市立浅野川中学校	(70,000円)	石川県立門前高等学校	(69,300円)
金沢市立小将町中学校	(70,000円)	石川県立金沢泉丘高等学校	(70,000円)
金沢市立芝原中学校	(70,000円)	石川県立金沢辰巳丘高等学校	(70,000円)
野々市市立御園小学校	(69,608円)	小松市立高等学校	(70,000円)
野々市市立菅原小学校	(70,000円)	石川県立小松北高等学校	(70,000円)
野々市市立富陽小学校	(70,000円)	石川県立大聖寺高等学校	(70,000円)
白山市立北陽小学校	(70,000円)	石川県立大聖寺実業高等学校	(50,000円)
白山市立東明小学校	(70,000円)		

( ) 内は助成金額。



公益財団法人日本教育公務員弘済会（略称 日教弘）の教育振興事業（奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業）及び福祉事業は、教弘保険の契約者配当金により運営されており、日本の教育界に大きく貢献しています。

## 来春ご退職予定の教職員のみなさまへ

### 教弘保険 保険料の支払い方法が変わります

教弘保険は65歳が満期です。  
退職後の保険料の支払いはご希望の口座を登録いただき、毎月22日（ゆうちょ銀行は27日）に口座振替いたします。



●教弘保険は、ご退職後も65歳まで在職中と同じ保険料で安心の保障が継続できます。  
新教弘終身保険・新教弘医療保険α・新教弘介護保障付終身保険もご継続ください。

（退職後は再加入できません。）

●65歳以降も教弘保険の継続が可能です。

教弘保険の保障期間満了時（65歳）には、診査や告知なしで「新教弘保険K型」にご加入いただけます。

※詳しくは、共済事業（提携保険事業）提携保険会社：ジブラルタ生命保険の学校担当LC（ライフプラン・コンサルタント）にお問い合わせください。

共済

教職員の皆さまとそのご家族のために

## 共済事業（提携保険事業）

「教弘保険」は、教育現場に寄り添う生命保険の名前です。

34歳以下の教職員のための

### ユース教弘保険

（集团契約特約付勤務保険）

22歳女性ご加入例

#### ユース教弘保険で安心の保障を！

■ユース教弘保険／集团契約特約付の低廉な保険料で大型保障（災害割増特約付）

※ユース教弘保険、新教弘保険A型・B型は、年齢・性別にかかわらず保険料は一律です。

※ユース教弘保険は加入年齢によって保障期間が異なります。

5年毎の更新で最長80歳まで継続が可能  
（この場合、保険料は加入年齢、性別によって異なります）

ユース教弘保険 （災害割増特約付集团契約特約付勤務保険）	移行	新教弘保険A型 （集团契約特約付勤務保険）	加入	新教弘保険K型 （集团契約特約付勤務保険）
<b>死亡保険金（高度障害給付金）5,000万円</b> 月払保険料：9,705円 （災害割増特約） <b>災害保険金（災害高度障害給付金）1,500万円</b>		<b>死亡保険金（高度障害給付金）5,000万円</b> 月払保険料：17,550円		65歳 70歳 75歳 80歳
22歳		37歳		

※災害割増特約、傷害特約、災害入院特約（87）が付加された新教弘保険B型への移行も取り扱っております。

●教職員の皆さまのみが加入できる教弘保険、充実のラインナップ

35歳以上の教職員のための

### 新教弘保険

（集团契約特約付勤務保険）

医療保障

### 新教弘医療保険α（無配当）

医療保険（14）（保険料払込中無解約返戻金型）

生涯保障＋介護保障

### 新教弘介護保障付終身保険（無配当）

（介護保障付終身保険／低解約返戻金型）

年金保障

### 新教弘米国ドル建個人年金保険（無配当）

米国ドル建個人年金保険（19）

※詳しくは、共済事業（提携保険事業）提携保険会社：ジブラルタ生命保険の学校担当LC（ライフプラン・コンサルタント）にお問い合わせください。  
ジブラルタ生命保険株式会社金沢支社 TEL:076-238-7122 / （公財）日本教育公務員弘済会石川支部 TEL:076-255-1461